

# 地紙に描くときの注意等について

(より良く見せるために)

白紙の地紙に  
描いた状態

地紙は  
大・小 有り

加工

扇子屋さんで  
加工後の状態

加工後の波型により、  
絵柄が左右(扇形)に、  
縮まって見える

加工時に周辺(内外  
左右)がカットされる

加工時に内周縁が  
カットされた結果、  
狭くなっている

① 扇子に加工されると、絵柄は、扇形に左右が縮みます。  
加工時、地紙の内周縁・外周縁・左右縁がカットされます。

⇒描くときは、扇形に沿って多少横長めに描く。

⇒地紙より少し内側に描く

※具体的な状態は、上図の加工前後を参照ください。

② 厚塗りすると「にじみ・汚れ」が生じやすくなります。

⇒厚塗は、加工時の折り曲げで割れやすく、滲みの原因になります。

⇒厚塗り無しでも、加工時に「湿らせる」為、にじみ・汚れが出る場合もあります。

下書き用紙又は地紙が必要な方は窓口までお申し出ください

・ 下描きしておきたい方 → 下描き用紙 (A3大、扇形枠線入り:無料)

・ 講座までに描いておきたい方、自宅で作品をある程度仕上げておきたい方 → 地紙

※地紙1枚は材料・加工費:1600円に含まれています。別途必要な場合は1枚100円が必要です。